

2026年11月期 第1四半期 決算説明資料

2026年4月14日
株式会社エスプール
東証プライム（2471）

1. FY2026 1Q 業績概要
2. FY2026 1Q 事業別概要
3. FY2026 業績予想
4. 配当計画・方針

1.

■ FY2026 1Q 業績概要

決算ハイライト

連結業績

売上収益
5,938百万円
前年同期比 $\Delta 3.2\%$

営業利益
36百万円
前年同期比 $\Delta 85.9\%$

当期利益 ※
△68百万円
前年同期比 -

- 前年同期の一時的な収益増加の反動等により、減収減益で着地。
- 期初計画に対しては、利益面を中心に上振れてのスタート。

ビジネスソリューション事業

売上収益
3,755百万円
前年同期比 $+1.8\%$

[障がい者雇用支援] 設備販売は堅調に推移。営業も順調。受注残は高水準を維持。
[広域行政BPO] スポット業務の拡大により売上伸長。広域BPO業務の営業も進展。
[環境経営支援] 繁忙期となる下期に向け、コンサル案件の受注が順調に進捗。

人材ソリューション事業

売上収益
2,207百万円
前年同期比 $\Delta 10.4\%$

- コールセンター業務は、減収となったものの、スタッフの新規投入および退職抑制の取り組みが進む。
- 販売支援業務は、大型スポット案件の受注により、久々の増収を達成。

※親会社の所有者に帰属する四半期利益

決算概要（前年同期比）

- 前年同期の一時的な収益増加（障がい者雇用支援サービスの設備販売、環境経営支援サービスのカーボンクレジット販売）の反動等により、減収減益に。
- 期初計画（売上収益5,668百万円、営業利益△205百万円）に対しては、利益面を中心に上振れ。

（百万円）	FY2026 1Q	FY2025 1Q	増減	前年同期比
売上収益	5,938	6,131	△193	△3.2%
売上総利益	2,015	2,110	△95	△4.5%
売上総利益率（%）	33.9%	34.4%	-	△0.5pt
販売管理費	1,979	1,875	+103	+5.5%
売上高販管費率（%）	33.3%	30.6%	-	+2.7pt
営業利益	36	261	△224	△85.9%
営業利益率（%）	0.6%	4.3%	-	△3.7pt
税引前利益	(48)	198	△247	-
親会社の所有者に帰属する四半期利益	(68)	98	△166	-

セグメント別業績（前年同期比）

- ビジネスソリューション事業は、広域行政BPOサービスが売上増を牽引。営業利益については、前述の前年同期の一時的な収益増加の反動により減益に。
- 人材ソリューション事業は、利益率の改善により売上減の影響を抑制。

(百万円)		FY2026 1Q	FY2025 1Q	増減	前年同期比
売上収益	ビジネスソリューション事業	3,755	3,689	+66	+1.8%
	人材ソリューション事業	2,207	2,464	△256	△10.4%
	調整額	(24)	(21)	-	-
	合計	5,938	6,131	△193	△3.2%
営業利益	ビジネスソリューション事業	408	552	△143	△26.0%
	人材ソリューション事業	139	161	△22	△13.7%
	調整額	(510)	(451)	-	-
	合計	36	261	△224	△85.9%
営業利益率	ビジネスソリューション事業	10.9%	15.0%	-	△4.1pt
	人材ソリューション事業	6.3%	6.5%	-	△0.2pt
	合計	0.6%	4.3%	-	△3.7pt

ビジネスソリューション事業

障がい者雇用支援
広域行政BPO
環境経営支援など

人材ソリューション事業

人材アウトソーシング
(コールセンター、販売支援など)

調整額

主に管理部門費用、
グループ全体のシステム費など

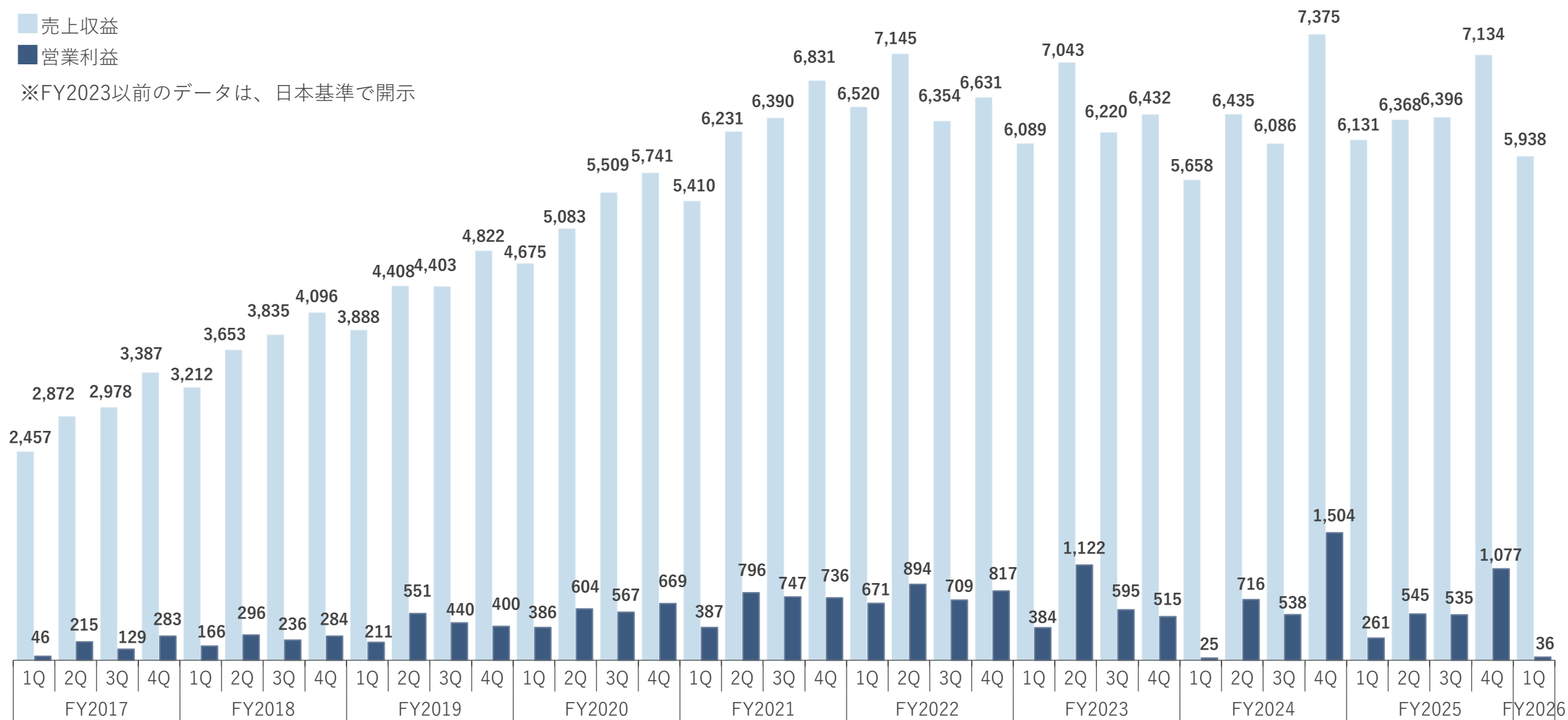
四半期別業績推移

- 閑散期ながら、計画上振れでスタート

(百万円)

■ 売上収益
■ 営業利益

※FY2023以前のデータは、日本基準で開示



2.

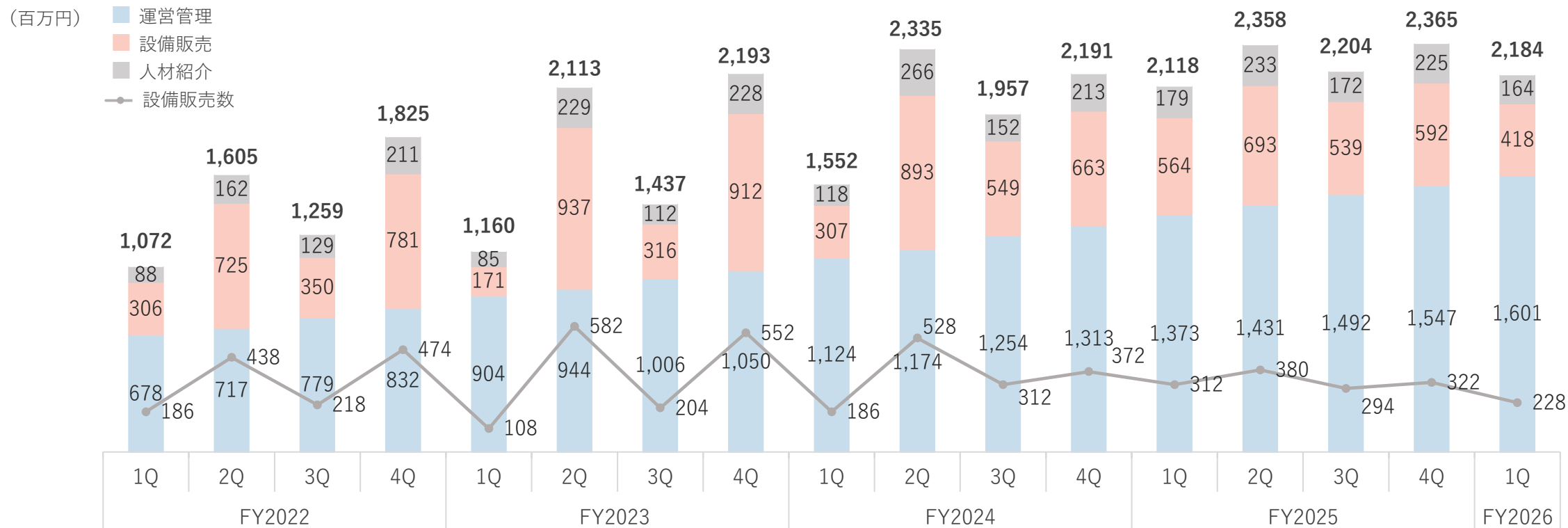
■ FY2026 1Q 業績別概要

障がい者雇用支援サービス／ビジネスソリューション事業

売上収益 **2,184**百万円／前年同期比 +3.1%

2Qの繁忙期に向け、準備は順調に進行

- [設備販売] 1Q：228区画（計画210-260区画） [顧客] 734社（QoQ+51社）
 [農園] 60農園（屋外40、屋内20） [管理区画] 10,079区画 [就労者] 5,040名（定着率92%）
- ・ 設備販売は、閑散期となるため限定的ながら、概ね計画通り推移。
 - ・ 2026年7月の法定雇用率の引き上げを見据え、営業は順調。受注残も高水準を維持。



障がい者雇用支援サービスの持続的成長に向けた基盤強化の取り組み

東京大学長井研究室による 学術指導を開始

- ・発達障がい理解を促進する体験型プログラムの開発・展開を開始。
- ・当事者理解の深化を通じ、受け入れ体制の高度化を図り、雇用の拡大を目指す。
- ・先行施策として、農園における環境整備および現場支援の質向上に活用。

野菜のネット通販を開始

- ・ビビッドガーデンと連携し、野菜直販サイト「食べチョク」での野菜販売を開始。
- ・野菜販売を通じて、障がい者のやりがい向上およびキャリア形成を支援。

日本障害者雇用促進事業者 協会への加入

- ・障がい者雇用の質向上に向け、関係機関との連携強化および知見の共有を推進。
- ・協会参画を通じて、業界の健全な発展に貢献する。

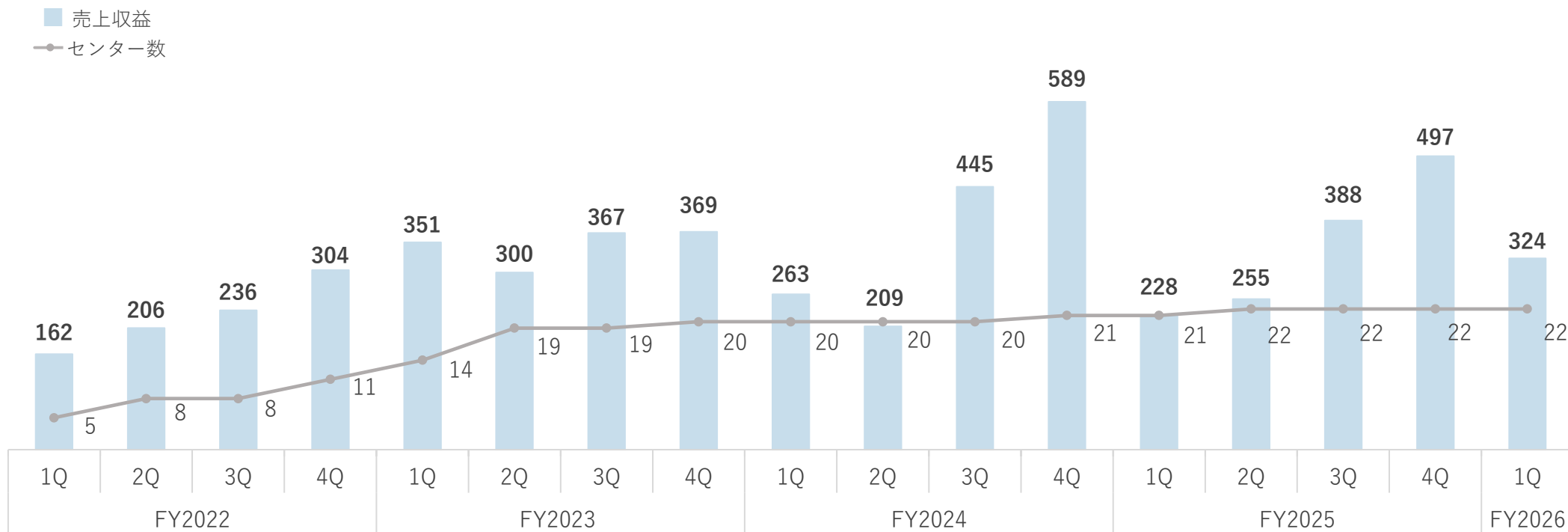
広域行政BPOサービス／ビジネスソリューション事業

売上収益 **324**百万円／前年同期比 +41.9%

計画上振れに向け、好調な立ち上がり

- ・ 閑散期ながら、物価高対策等に関連するスポット業務の受注により、前年比・計画比ともに上振れ。
- ・ 安定収益基盤となる共同BPO業務の営業活動も順調に進展。
- ・ 奈良市のAI活用型コールセンター業務を受注。先行事例として横展開を目指す。

(百万円)



環境経営支援サービス／ビジネスソリューション事業

売上収益 **232**百万円／前年同期比 $\Delta 31.2\%$

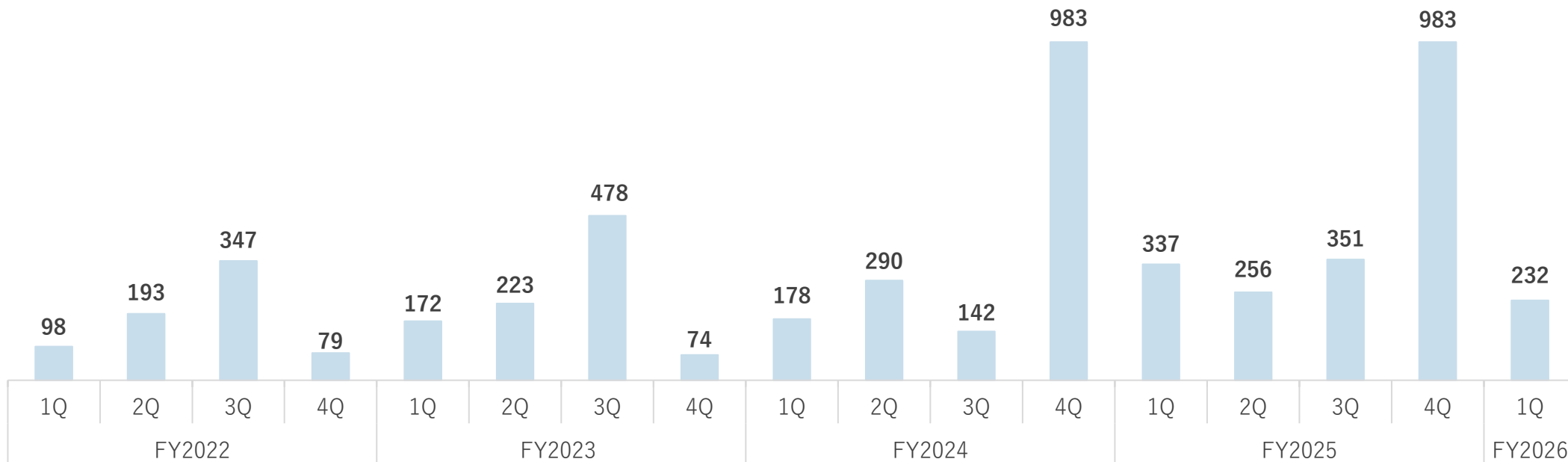
4Qの売上伸長に向け、概ね計画通りの進捗

[企業向け] 163百万円 (前年同期比 $\Delta 44.7\%$) [自治体向け] 68百万円 (前年同期比 $+65.1\%$)

- 一時的な要因 (カーボンプレジットの大口販売がなかったこと) 等により、減収となる。
- 4Qに納品が集中するコンサルティング案件の受注は、新規・既存ともに好調に推移。

(百万円)

■ 売上収益



その他サービス／ビジネスソリューション事業

通販発送代行サービス

売上収益 **307**百万円

前年同期比 $\Delta 4.9\%$

- ・ 低採算顧客との取引終了の影響等により減収となる。
- ・ 一方、収益改善は順調に進み、品川センターの撤退費用を含みつつも黒字を確保。

採用支援サービス

売上収益 **181**百万円

前年同期比 $\Delta 2.5\%$

- ・ 採用支援サービスは、応募件数が想定を下回ったことにより減収に。
- ・ 健康診断業務代行サービスは、業務の複雑さにより生産性向上が進まず、収益面での課題が継続。

販売促進支援サービス

売上収益 **337**百万円

前年同期比 $+0.3\%$

- ・ 主要顧客との新年度に向けた取引拡大を見据え、営業は順調に進展。
- ・ 業務拡大を見据え、教育研修および収益管理の体制を強化。

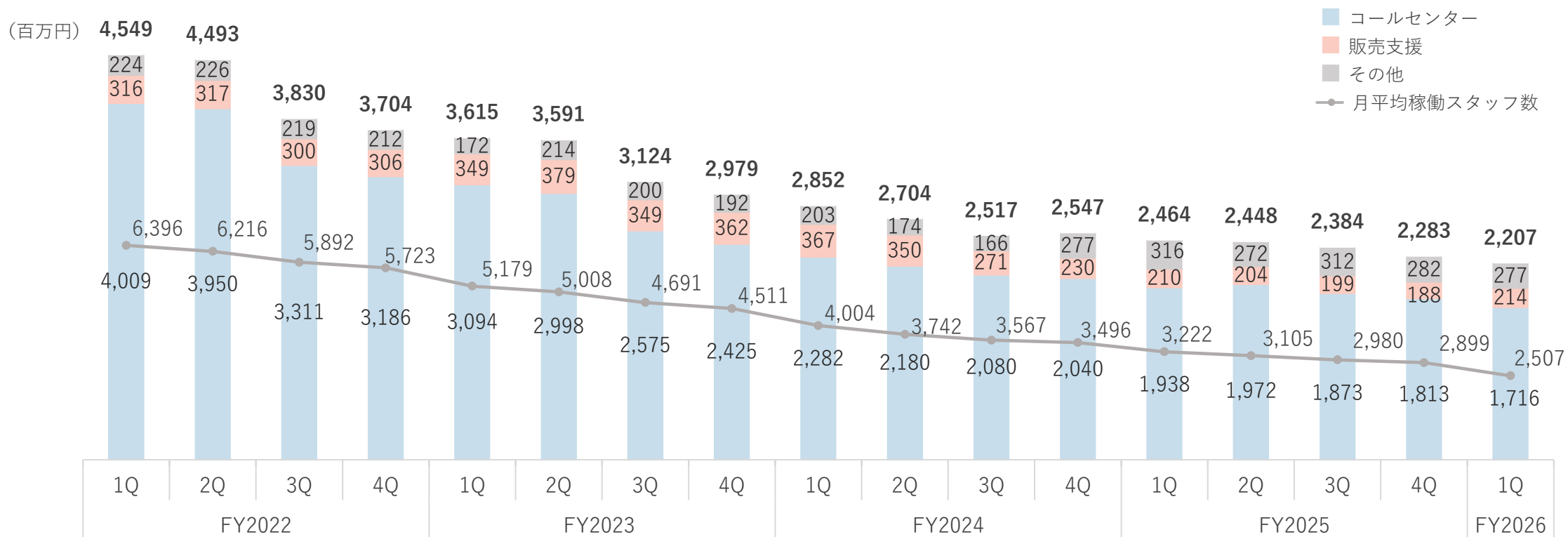
人材アウトソーシングサービス／人材ソリューション事業

売上収益 **2,207**百万円／前年同期比 $\Delta 10.4\%$

売上は未達となるも、営業利益は計画を上回る。

[コールセンター] 1,716百万円（前年同期比 $\Delta 11.4\%$ ） [販売支援] 214百万円（前年同期比 $+2.4\%$ ）

- ・ コールセンター業務は、減収となったものの、スタッフの新規投入および退職抑制の取り組みが進む。
- ・ 販売支援業務は、大型スポット案件の受注により、久々の増収を達成。
- ・ 建設技術者派遣は、運営体制の変更により、スタッフの新規投入に遅れが生じ、売上は横ばいで推移。



3.

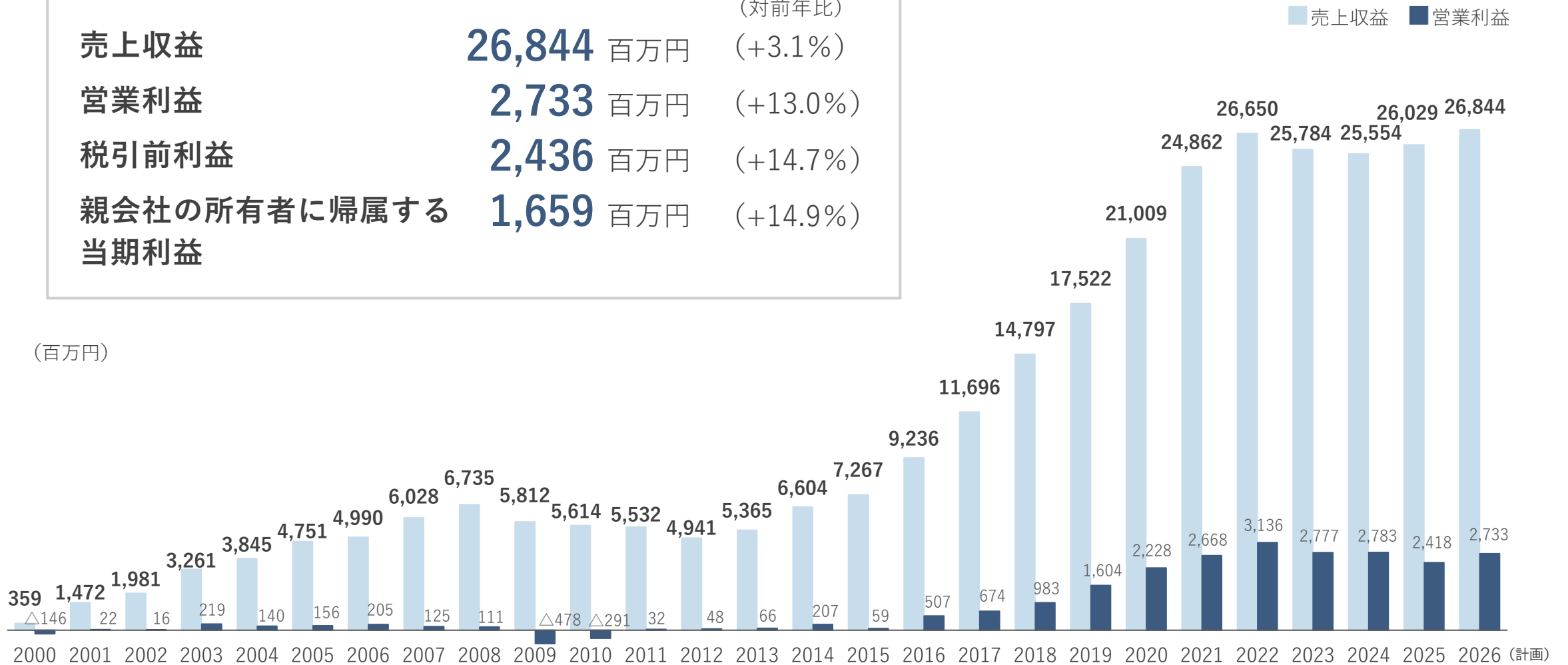
■ FY2026 業績予想

FY2026 業績予想

- 事業基盤の強化を図り、成長を再加速させる。

売上収益	26,844	百万円	(対前年比) (+3.1%)
営業利益	2,733	百万円	(+13.0%)
税引前利益	2,436	百万円	(+14.7%)
親会社の所有者に帰属する 当期利益	1,659	百万円	(+14.9%)

(百万円)



FY2026 業績予想（詳細）

- 通期計画達成に向けて、順調に進捗

(百万円)	FY2026 計画	FY2025 実績	増減	前年比
売上収益	26,844	26,029	+ 814	+ 3.1%
売上総利益	10,324	9,735	+ 588	+ 6.0%
売上総利益率 (%)	38.5%	37.4%	-	+1.1pt
販売管理費	7,591	7,252	+ 338	+ 4.7%
売上高販管费率 (%)	28.3%	27.9%	-	+0.4pt
営業利益	2,733	2,418	+ 314	+ 13.0%
営業利益率 (%)	10.2%	9.3%	-	+0.9pt
税引前利益	2,436	2,123	+ 312	+ 14.7%
親会社の所有者に帰属する当期利益	1,659	1,444	+ 214	+ 14.9%

FY2026 セグメント別業績予想

- ビジネスソリューション事業は、注力3事業をを中心に高い成長の実現を目指す。
- 人材ソリューション事業は、売上減少抑制に向けて、戦略の再構築を図る。

(百万円)		FY2026 計画	FY2025 実績	増減	前年比	
売上収益	ビジネスソリューション事業	18,124	16,554	+1,569	+9.5%	ビジネスソリューション事業 障がい者雇用支援 広域行政BPO 環境経営支援など
	人材ソリューション事業	8,900	9,579	△679	△7.1%	
	調整額	(180)	(104)	-	-	
	合計	26,844	26,029	+814	+3.1%	
営業利益	ビジネスソリューション事業	4,295	3,585	+709	+19.8%	人材ソリューション事業 人材アウトソーシング (コールセンター、販売支援など)
	人材ソリューション事業	690	822	△132	△16.1%	
	調整額	(2,252)	(1,989)	-	-	
	合計	2,733	2,418	+314	+13.0%	
営業利益率	ビジネスソリューション事業	23.7%	21.7%	-	+2.0pt	調整額 主に管理部門費用、 グループ全体のシステム費など
	人材ソリューション事業	7.8%	8.6%	-	△0.8pt	
	合計	10.2%	9.3%	-	+0.9pt	

FY2026 半期業績予想

- 営業利益は下期偏重の計画。
- 1Qの好調なスタートを維持し、通期計画でも上振れを目指す。

(百万円)	FY2026 計画		FY2025 実績	
	上期	下期	上期	下期
売上収益	12,369	14,475	12,499	13,530
売上総利益	4,264	6,060	4,424	5,310
売上総利益率 (%)	34.5%	41.9%	35.4%	39.2%
販売管理費	3,825	3,766	3,694	3,557
売上高販管费率 (%)	30.9%	26.0%	29.6%	26.3%
営業利益	439	2,294	806	1,612
営業利益率 (%)	3.5%	15.8%	6.4%	11.9%
税引前利益	291	2,145	670	1,453
親会社の所有者に帰属する当期利益	194	1,465	410	1,033

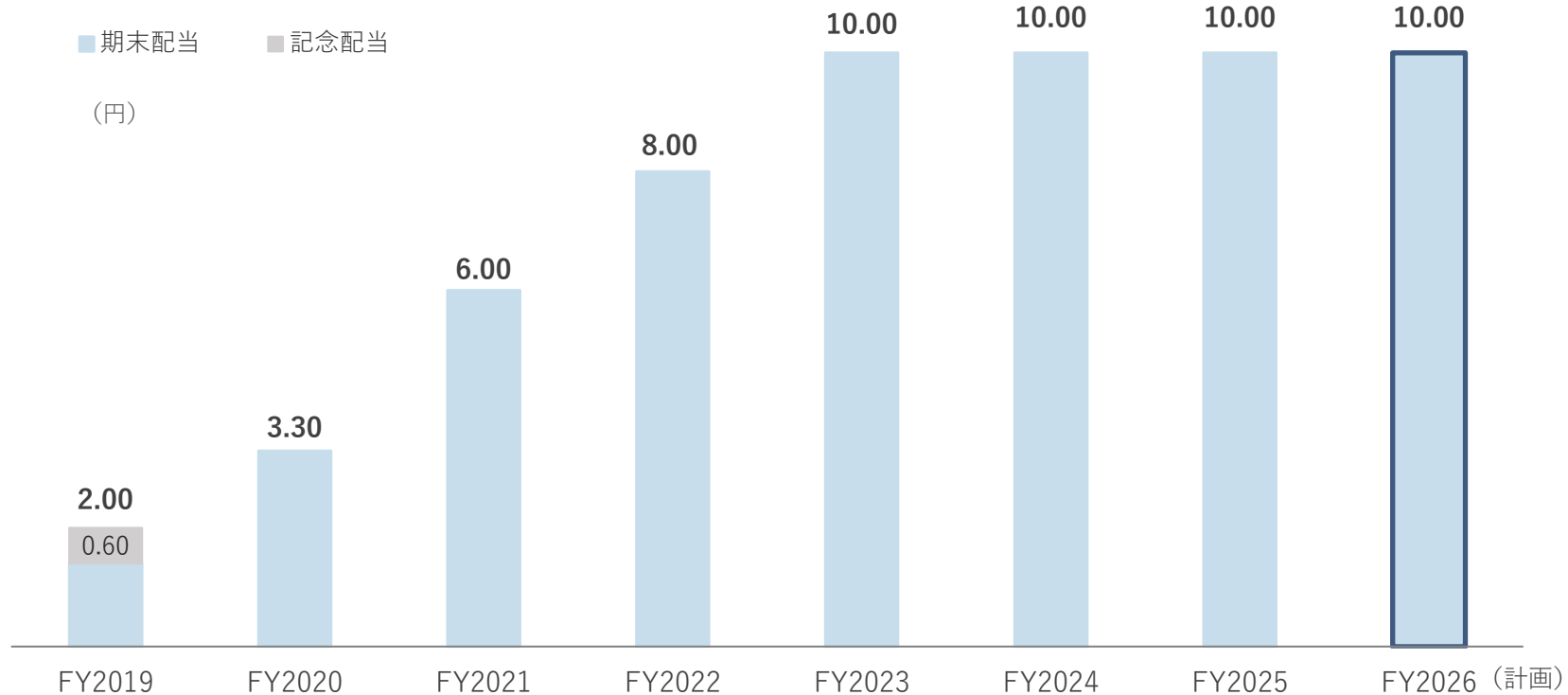
4.

■ 配当計画・方針

配当計画・配当方針

- 配当は10円を維持。（連結配当性向47.2%）

配当計画



配当方針

連結配当性向30%以上
(減益の場合でも単年度での連結配当性向60%を超えるまで減配しない)



株式会社エスプール

問い合わせ窓口 経営企画本部 IR担当 E-mail kouhou@spool.co.jp


本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日において、当社が入手可能な情報により策定したものであり、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があり、将来の計画数値や施策の実現を確約したり、保証したりするものではありません。

会社概要

会社名	株式会社エスプール (S-Pool, Inc.)
社名の由来	Solution・System・Staff・Sustainability を“ POOL ”する
本社所在地	東京都千代田区外神田1-18-13 秋葉原ダイビル6F
資本金	3億7,220万円
設立	1999年12月1日
代表役員	代表取締役会長 浦上 壮平 / 代表取締役社長 白川 儀一
取締役	取締役 佐藤 英朗 (公認会計士)
	取締役 荒井 直
	社外取締役 赤浦 徹
	社外取締役 宮沢 奈央 (弁護士)
	社外取締役 仲井 一彦 (公認会計士)
上場	東証プライム (証券コード: 2471)
従業員数	連結: 1,273名 (2026年2月末現在)
拠点数	101拠点 (2026年3月末現在)



グループ会社一覧

 **S-POOL** (事業持株会社 & 新規事業開発)

(株)エスプール



(株)エスプール
ヒューマンソリューションズ
人材派遣・アウトソーシング



(株)エスプールプラス
障がい者雇用支援



(株)エスプールグローバル
広域行政BPO



(株)エスプール
ブルドットグリーン
サステナビリティ経営支援



(株)エスプールロジスティクス
通販発送代行



(株)エスプール
セールスサポート
販売促進支援



(株)エスプールリンク
採用支援



(株)エスプールブリッジ
事業承継支援



(株)CyberCrew
サイバーセキュリティ支援

グループネットワーク（全101拠点）

エスプール

[グループ本社] 秋葉原

エスプールブルードットグリーン

[本社] 秋葉原

エスプールブリッジ

[本社] 秋葉原

エスプールロジスティクス

[本社] 秋葉原

2物流センター

品川、流山

エスプールセールスサポート

[本社] 秋葉原

4支店

札幌、名古屋、大阪、福岡

エスプールリンク

[本社] 秋葉原

5BPOセンター

北見、弘前、小松島、日南、西都

エスプールプラス

[本社] 秋葉原

61農園

関東 43（東京6、千葉18、埼玉13、神奈川6）

東海 10（愛知10）

関西 8（大阪8）

エスプールグローバル

[本社] 秋葉原

22BPOセンター

北海道 2（北見、札幌）

東北 5（むつ、弘前、大仙、大船渡、南相馬）

中部 3（かほく、小松、魚津）

近畿 4（長浜、志摩、田辺、神戸）

中国 3（浜田、岩国、宇部）

四国 1（三豊）

九州 4（飯塚、中津、武雄、宜野湾）

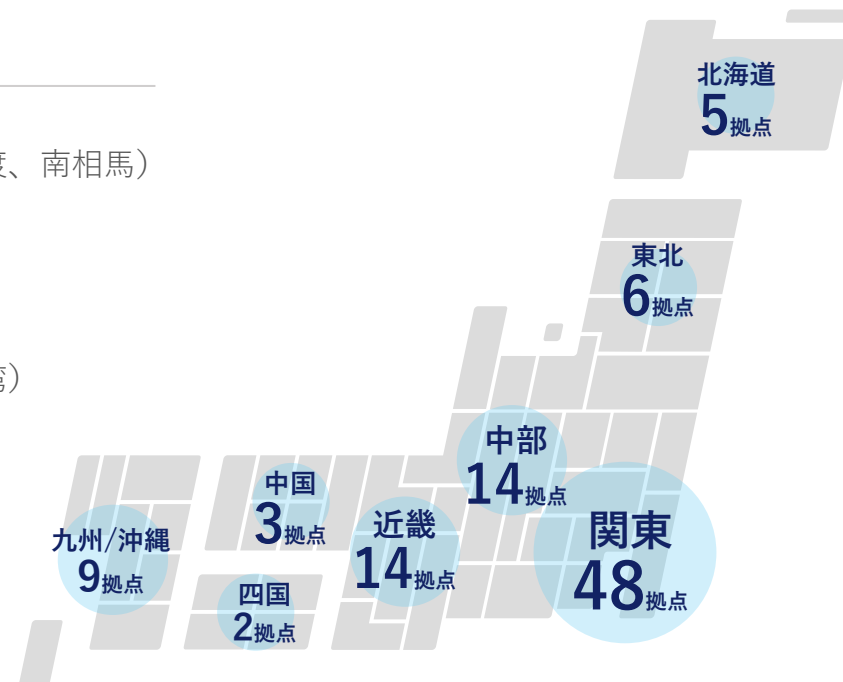
エスプールヒューマンソリューションズ

[本社] 秋葉原

8支店

札幌、仙台、新宿、池袋、名古屋

大阪、福岡、那覇



※ 2026年3月末現在

事業セグメント

ビジネスソリューション事業

165億
売上収益

59.7%
構成比

障がい者雇用支援 90.4億

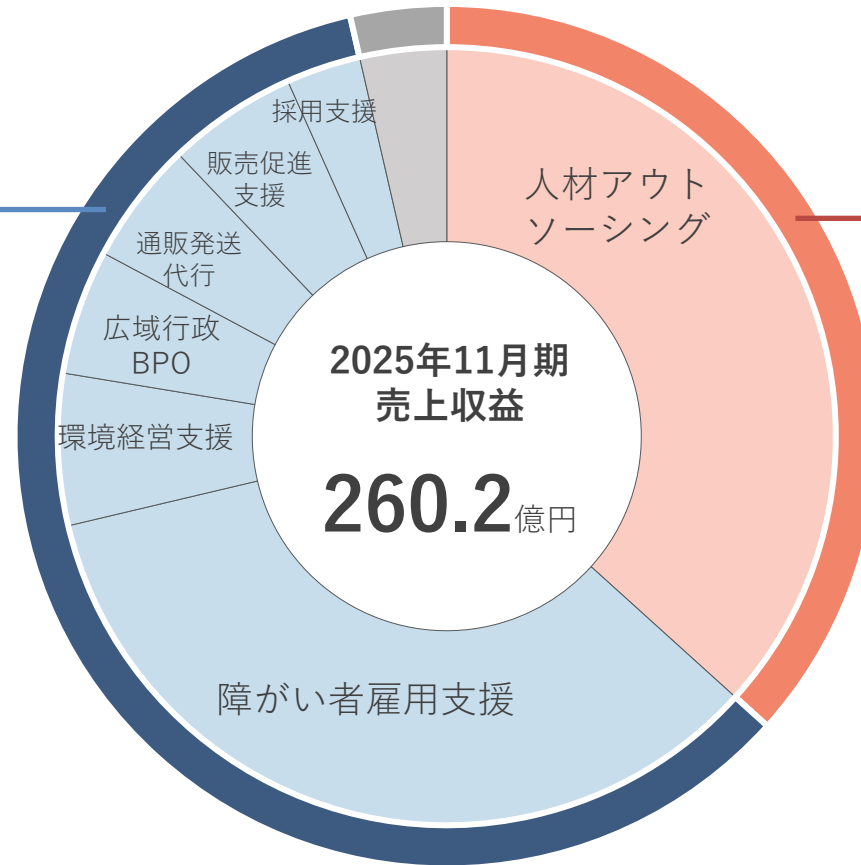
- ・ 企業向け貸し農園の運営
- ・ 障がい者の就労支援（人材紹介）

環境経営支援 19.2億

- ・ CO₂排出量算定、情報開示支援
- ・ 自治体向け脱炭素支援

広域行政BPO 13.6億

- ・ シェアード型BPOセンターの運営
- ・ オンライン窓口業務



人材ソリューション事業

95億
売上収益

36.7%
構成比

人材アウトソーシング

- ・ 人材派遣/紹介サービス
 - ↳ 販売、営業スタッフ
(スマートフォン/家電など)
 - ↳ オフィスワークスタッフ
(コールセンター/事務)
 - ↳ 建設技術者
(施工管理技士/CADオペレーター)
- ・ アウトソーシングサービス
 - ↳ コールセンター、事務センター

※ 売上収益、セグメント比率はFY2025実績